



平成 26 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古内 耕太郎
(コード番号 9628 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員経理部長 大井信三
(TEL. 06 - 6226 - 1716)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 14 日に公表した平成 27 年 3 月期の第 2 四半期累計期間及び通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1 .平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,500	百万円 470	百万円 460	百万円 230	円 銭 40 95
今回修正予想 (B)	8,700	650	640	320	56 97
増減額 (B - A)	200	180	180	90	-
増減率 (%)	2.4%	38.3%	39.1%	39.1%	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	8,353	430	426	330	58 88

2 .平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 18,400	百万円 1,750	百万円 1,730	百万円 880	円 銭 156 68
今回修正予想 (B)	18,600	1,930	1,910	970	172 70
増減額 (B - A)	200	180	180	90	-
増減率 (%)	1.1%	10.3%	10.4%	10.2%	-
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	18,062	1,638	1,621	953	169 80

3. 修正の理由

【第2四半期連結累計期間】

第1四半期の営業収益は、厳しい競争環境にもかかわらず予想比増収となりました。その主たる要因は、葬祭事業の中核会社である(株)公益社において、葬儀施行件数が当初予想を上回ったこと、とりわけ関西圏における大規模葬儀の件数が多かったことです。こうした第1四半期実績を勘案し当初予想を上方修正しました。

利益については、上記増収の影響を第2四半期(7～9月)への経費の繰り延べを調整した上で、営業利益、経常利益および四半期純利益に反映させ、当初予想を上方修正しました。

【通期】

第3四半期以降については、厳しい競争状況が依然継続すると見込んでおりますが、当初予想通りに推移するものと考えております。したがって、第2四半期連結累計期間の業績予想の上方修正額を、そのまま通期にスライドさせております。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上